



# 学校だより

<http://www.sumida.ed.jp/ryoqokusho/>

令和6年11月29日

墨田区立両国小学校

墨田区両国4-26-6

TEL 3634-7876



## 心を一つに 作り上げよう 感動の舞台を

校長 渡邊 圭三

早いもので来週は12月、そして週末に「学芸会」を迎えます。先日配布した「みどころ紹介」には、どの学年も指導の過程で何を大切にしてきたか、その一端が触れられていました。

- 1年生「ぞうのたまごのたまごやき」…最高の学芸会にしようと練習を積み重ねた94人の演技をぜひご覧ください。
- 2年生「スイミー」…2年生にとって初めての学芸会。「みんなでなかよくすいすいスイミー。見ている人をニコニコにしよう。」を合言葉に頑張ります。
- 3年生「ゆめどろぼうウンパッパ！」…運動会の「KING OF POP」の表現運動のように、みんなが一つになる一体感を大事にしてきました。にこやかで明るい雰囲気の中で、精一杯に演じたり歌ったりする姿に、爽やかな感動を感じていただけたらうれしいです。
- 4年生「西遊記」…元気いっぱい4年生が、仲間と一緒に笑ったり、励まし合ったりすることの大切さを伝えます。お楽しみに！
- 5年生「モモと時間泥棒」…歌あり！笑いあり！涙あり！感動あり！自分の殻を破り、役になりきって堂々と演じる5年生の演技を、ぜひご覧ください。
- 6年生「人間になりたがった猫」…演技はもちろん、ダンス・大道具・小道具まで、自分たちで考え製作してきました。学年スローガン「Be the Best」を合言葉に、一人一人が役割に責任をもち、協力し合い、自分たちの力で作り上げた舞台です。それぞれの役割で活躍する子供たちにご注目ください。

各学年、台本を読み合わせ、オーディション等も参考に配役が決定され、残り一週間となった今は舞台練習に熱心に励んでいます。上記にあるように、気持ちを一つにし、皆で協力し合い、一つの大きなものを成し遂げて連帯感が深まるまたとない機会です。

学芸会には大きく二つのねらいがあります。一つは、各教科との関連を生かして表現力を伸ばし、創造性を豊かにすること。2年生や5年生の台本は国語の教科書にその出典となる教材文があり、他学年のものも目の前の子供たちに相応しいと各担任が選定したものです。台詞や動作はもちろん、劇中の合唱、ダンス、道具の製作等、各教科で身に付けた力を最大限発揮させていきます。表現することに得手不得手はあるものですが、様々な方法でそれぞれが今回の劇を通して着実に進歩する姿を見せてくれることでしょうか。もう一つは、子供たちが自主的に参加する意欲を高めて、計画力や実践力を養うようにすること。6年生の紹介にあるように、一人一人に役割（演じ手だけでなくスタッフも）があり、よりよいものにしようと互いに工夫し合っています。学年の実態をふまえ、「自分たちの舞台」となるよう、教師はそれを見守り支えていく姿勢を大切にしています。

さらに、子供たちが果たすべき大切な役割。それは、自分たちの学年以外の時は観客としてしっかり鑑賞し、同じ両小の子として他の学年の劇をともにつくっていくことです。土曜日、保護者の皆様も、演じる子供たち（お子様の学年のみならず二部入れ替え制の全ての学年）と一つになり、一緒に舞台を作り上げていただきますよう御案内申し上げます。